

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月28日

計画の名称	南房総市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	南房総市													
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R4末	R4末
1	第二次スクリーニング計画を計画・公表し、そこに居住する地域住民の関心を高める。 対象地について、Webページにより住民の周知度を100%にする。 第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地箇所数 / 大規模盛土造成地箇所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	南房総市	直接	南房総市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（南房総市）	第二次スクリーニング計画の 策定（５箇所）	南房総市						3		-
											小計						3		
											合計						3		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として南房総市で実施	令和5年7月
	公表の方法
	南房総市のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内における盛土造成地の位置を把握し公表することで、市民に盛土造成地が身近に存在することを周知し、市民の防災に対する関心を高める効果が得られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
大規模盛土造成地の情報の周知に努め、住民の防災意識の向上を図ることにより、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進するとともに、第二次スクリーニング計画に基づき、大規模盛土造成地の点検を行い、必要に応じて第二次スクリーニングを実施する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	対象地についてWebページにより住民周知度を100%にする。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	